

## 総務省の関東総合通信局から表彰を受け、長友市長を表敬訪問

6月3日、国の電波事業を管轄する総務省の一部門である関東総合通信局(吉田靖局長)は「平成25年度電波の日・情報通信月間記念式典」を開催。この式典でNPO法人調布市民放送局が関東総合通信局長賞を受賞した。主たる受賞理由は、既存のICT(情報通信技術・インフォメーション&コミュニケーション・テクノロジーの略)を利用、活用して市民の立場で取材し、地域情報を発信続けたことである。その意義を専門紙「電波新聞」の記者に聞いた。「国は今、インターネット放送やフェイスブックなどのSNS(交流サイト)さらにコミュニティFMやCATVなど市民メディアの情報発信技術や能力を高めようとしています。

大手メディアだけでなく、地域メディアがいかに上手に情報を発信出来るようになるか。その音頭を取っているのが総務省です、今回の受賞は、市民メディアとしての活動が国から認められたという事でしょうね」同省の関東ICT推進NPO連絡協議会の担当者は「平成21年5月に調布市文化会館たづくりで開催された『第一回わがまちCMコンテスト(30秒の映像)』の公開審査や表彰式、さらには地域フォーラムなど地域情報推進に多大の貢献をしてもらっています」と付け加えている。

地域情報に関しては、国の省庁は大手企業や公共団体にはいろいろな働きかけをしてきたが、NPOなど市民サイドには積極的な行動は薄かった。その意味では日本は「市民情報発信後進国」とも言われている。「電波を管理する」だけでなく、市民制作による番組作りにも人材育成の補助や予算アップなどの配慮を期待したい。この表彰を受けた翌日の4日午前に沖田前代表以下4人が長友貴樹市長(60歳)を表敬訪問した。市長からは「いつも街の話題を取り上げて頂き感謝しています。今年は『スポーツ祭東京2013』(秋の国体)が多摩で50年ぶりに開催されます。今、オール多摩で取り組み中で、自治体も多摩全体での結束を目指しています。多摩のメディアも集まって地域振興に役立ってくれることを期待します」と、激励された。(大泉 洋一)

## ～地域情報を発信して10周年～

### 総務省関東総合通信局長表彰記念フォーラム開催案内

開催日時: 7月26日(金)18時30分～21時00分

開催場所: 調布市文化会館たづくり12階 大会議場

開催内容: 基調講演 電気通信大学 三木哲也氏  
秘蔵映像公開

公開生収録 ゲスト: 大岡玲氏(調布市在住の芥川賞作家)

懇親会: 1000円 主催: NPO法人調布市民放送局  
協賛: 調布市

### 応援しよう! スポーツ in 調布

FC東京 <戦績と試合日程(HOME)> 6勝6敗1引き分け 第7位

7月6日(土) 18:30 VS サンプルチェ広島 @味の素スタジアム

7月17日(水) 19:30 VS ヴァンフォーレ甲府 @味の素スタジアム

鹿島ディアーズ <戦績と試合日程> PEARL BOWL 優勝

ファンフェスタ2013 日時: 6月2日12時～

鹿島柴崎グラウンドでたくさんのファンが集まり盛り上がりました。

皇風関 七月場所(名古屋場所)平成25年7月7日(日)～21日(日)

西方13枚目に決定



# ～FC 東京応援記～さあ、後半戦スタート、優勝目指し、猛烈ダッシュ！！

さむらいジャパン、コンフェデレーション・カップは初戦ブラジルに完敗、イタリア戦は勝てそうだったが惜敗、メキシコにも敗れて3連敗。アジア最終予選を中東で戦い、そのままブラジル入りしたスケジュールにも無理があったが、国際経験不足が大きかったのではないかと。90分を通してのメリハリが無く、出力全開⇒失速の繰り返しだったような気がする。W杯まであと1年、残された時間は少ないが、課題克服に邁進しよう。我がFC東京からも、権田 GK と高橋 MF が参加した。試合出場機会は少なかったが、合宿から本番までA代表とともに行動したことに大きな刺激を受けたようだ。特に、高橋選手は同じボランチの遠藤選手を身近に見て、その技術の高さと判断力に感服していた。これから後半戦に向けて、A代表で学んだことをチームに還元し爆発させてほしい。チームは6/22に十日町キャンプを終了。怪我明けの長谷川や中村選手も鋭い動きを見せるなど、いい形でキャンプを締めくくったようだ。再開後の初戦7/6 広島戦は、「FC東京スタコン ～スタジアムで、出会い×サッカー＝感動◎！～」、7/17の甲府戦は、「生ビール大特価祭!!!」、と楽しいイベントもある。ぜひ、味スタで応援しよう！！ (6/26 調布のヨーコ)

## 「雑草といふ草はない」

### 多摩川の動植物に教をくれたヨーコ

「多摩川自然情報館」のイベントに参加しました。五月は「初夏の多摩川植物観察会」。気さくな奥田重俊横浜国立大学名誉教授の解説と案内で、二十人ほどの男女が川原を散策。「これは珍しい外来種」のビロードモウズイカ、「これはオス、メスがあり、種が風で飛ぶ」カワヤナギ、「あれは駆除しなければならぬ特定外来種」のオオキンケイギクといった具合に、わずか二時間で五十種の植物をたちまち発見しました。六月は「身近な水環境の全国一斉調査―多摩川の水質を調べよう」に参加。まずは多摩川の水質調査。その後はお楽しみの水生物の調査です。子どもとその保護者は、ライフジャケットを付け、情報係員の監視の中、川にそろそろ入りまします。当日、発見されたのは、ウグイ、スミウキゴリ、シマドジョウの魚、ヒゲナガカワトビゲラ、アメンボ、カゲロウの仲間の昆虫などなど。

実に多摩川にはたくさんの動植物が生きていました。「雑草といふ草はない」、これは昭和天皇の名言ですが、まさに生き物一つ一つには名前があり、それぞれ懸命に生きています。それが実感できました。(杉浦 俊之)



## 依知川さんの横顔

名ベーシストであり  
書道も個展を開く腕前  
その合間に農業もたしなむ芸術家  
当局ラジオ番組で「わが街調布」を  
ロックで演奏した時は たまげた！  
座右の銘は  
「意到筆随」  
精神が境地に到れば  
筆は自然に従う  
当局での活躍にこう  
ご期待



## 調布を語りつぐ

### 多摩川と水泳

明治時代、スポーツとしての水泳が日本に入ります。この頃、調布の多摩川には松山下水泳場が設けられ、明治42年撮影の写真には、土手の上から川に浮かぶ屋形船まで、多くの少年で賑わう様子が映し出されています。大正9年には、東京府営の公衆遊泳場が多摩川原橋付近に設置、といっても船とロープで流れを仕切った程度のものでした。翌年には、現在の上石原3丁目の堤防内に、伏流水を利用した幅25m、長さ100mのプールが作られ、全日本レベルの水泳大会が開催されていました。残念ながら大正12年の関東大震災で壊れ、調布初の本格的なプールは短命に終わりました。その後は水質悪化から遊泳禁止となる昭和30年代半ばまで、多摩川は、水泳や水遊びの河童たちにとって大切な空間となっていました。

(郷土博物館前館長 小野崎満氏寄稿)

## 調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆教育会館◆ジェイコムショップ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆INNO◆エリゾー◆山口酒店◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆ぬくもりステーション◆多摩信用金庫調布北口支店◆みんなの広場◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆天竜◆調布市総合体育館◆セブンイレブン(調布染地2丁目店)◆神代植物公園

## 生活圏を共にする多摩地域がまとまり 新しい市民メディアを構築していこう！

多摩地域で地域情報を発信しているメディアが集まる第2回多摩地域メディアミーティングが、6月7日に電気通信大学で開催された。今回のテーマは「スポーツ祭東京 2013 を市民とメディアで盛り上げよう！」。主催者は調布市民放送局も加盟する「多摩メディアパートナーズ」で、約30人が結集した。

まず、太田殖之・共同代表が「多摩地域も舞台なる、秋のスポーツ祭東京 2013 をきっかけにして他の多摩地域のメディアとの連帯を深めていきたい」と挨拶。続いて東京都スポーツ振興局スポーツ祭東京推進部の生駒博氏が基調講演で「メイン会場は地元の味の素スタジアム。開会式は薄暮です」と話す。

自治体や地域メディアのスポーツ祭への取り組み状況では調布市国体推進室の源後哲郎室長が解説、メディアからは調布市民放送局の沖田博則氏が力強く説明した。

(大泉 洋一)

## 調布アイランドより耳寄いな話

伊豆諸島から新鮮な魚介類や島野菜、島焼酎などの加工品を「飛行機」で調布に運んでいる調布アイランド。今まで、飲食店で食べる事ができましたが、鮮魚を買うことができませんでした。この度、調布の魚屋さんで鮮魚が買えるようになりました。そのお店は、旧甲州街道(布田2丁目38-1)の「布田屋」さん。

新鮮な伊豆諸島の魚を食しながら、一杯なんて、とても贅沢な時間が持てるかもしれませんよ。是非一度お試しあれ。

## “市民の声” 放置せめシステム開発

調布市と電気通信大学の技術移転機関「キャンパスクリエイティブ」とソフト開発会社の「サニコン」が共同開発したこのシステム。

電話を受けた職員がその場で要望や苦情をデータベースに登録。データベースを見れば担当者でなくても問合せに応じられるようになり、期限を超えると自動的に赤い警告が表示される。これで、私達市民の声も忘れられなくて済みそうですね。

～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム アツデン(株) (株)StudioDU サーバー：電気通信大学

撮影協力：(株)パルコ 調布店 イラスト：松浦素子 墨絵：高橋弘子(敬称略)

その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

## Kiitos(キートス)のコンサート アラブの楽器で中東音楽を聞く！！

2010年7月に設立されたNPO法人「青少年の居場所Kiitos」(代表・白旗眞生)の第二回チャリティコンサートが6月8日にグリーンホール近くの「カフェ いの」で開催された。この施設は、



さまざまな要因で家庭に居場所がない中学生から20代までの誰もが利用できる施設との事だ。第一部は調布市在住のウード奏者・常味裕司さんの演奏。ウードとはアラブの楽器で日本の琵琶の祖先の当たる楽器。チェニジアの白い民族服ジェッバをまとった常味さん(写真)がトルコやイラク、シリアなど中東の曲を独特のリズムで演奏。第二部はレック演奏の和田啓さんとのコラボ。主に、エジプトの曲が演奏され

アラブ音楽を満喫した

2時間でした。

(大泉 洋一)



## 神代植物公園

### 7月の行事情報

#### ドラクラ・ペラ 開花しました！

手塩にかけて育てた“美しきドラキュラ”

のランが次々と開花しています。7月上旬頃までご覧いただける見込みです。場所：大温室内 ラン室 ※ドラクラ：「小さな竜」、ペラ：「美しい」の意味。

**神代植物公園/七夕 2013** 期間：7月2日～7日

みなさんの願いが届きますように！

笹を立てて飾っています。

**夏休み親子自然教室参加者募集！**

日時：8月21日(水)

場所：植物会館2階大集会室

内容：羽根つきの羽根作り、こま作りなどの工作教室

定員：小学3～6年生児童25名とその保護者

参加費：児童一人50円(保護者は入園料別途)

**【締切日】：7月26日(金)**

詳しくは神代植物公園サービスセンター

☎ 042-483-2300 まで



# 2013年7月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞





- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』（一部番組のみ）

## 調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送（放送日時の変更あり）

月	火	水	木	金	土	日
8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:25 18:55	8:25 18:55

### テレビ番組

1日	<p>①深大寺 薪能 薪能「安達ヶ原」は『奥州(福島県)安達ヶ原(二本松市・阿武隈川沿い)黒塚縁起』の鬼婆伝説を基にした能の演目で熊野の山伏が泊った宿の女主(老婆)が人食い鬼であった…と云う話でそのクライマックスをご覧ください。</p>	 <p>薪能「安達ヶ原」</p>
15日	<p>②日本陸上 in 東京調布 日本陸上競技選手権大会が調布市の味の素スタジアムで開催された。好天にも恵まれ大勢の観客で盛り上がりました。</p>	
16日	<p>①国指定史跡「深大寺城跡」を探访する 今は時ならぬ「城ブーム」だとか。都市近郊にあるここ調布市にも石垣、天守閣こそないものの都立神代植物公園の分園(水生植物園)には、国の史跡に指定された戦国時代の城館跡「深大寺城跡」があります。この城跡には敵の侵入を防ぐための</p>	 <p>深大寺城 復元図</p>
31日	<p>空堀、土を壁状に盛り上げた土塁、掘立柱建物跡などがあり、見どころがいっぱい。郷土博物館学芸員の解説付きで、カメラがご案内いたします。</p>	

### ラジオ番組

調布わくわくステーション(略称 わくステ)		
調布FMにて放送 <83.8MHz> 毎週火曜日 21:30~21:45		
2日	竹内 トキ子 さん 富士山に魅せられて	4月・5月とたづくりで、～富士山-雲の変幻～と題して個展を開かれた写真家の竹内さんに、富士山の魅力をお聞きします。
9日	阿部 玲子 さん JAXA 広報課	宇宙探査機「隼」で一躍有名になりました JAXA 航空技術研究所では、夏休みに展示室を解放してくれます。行きましょう！
16日	春日 良修 さん 走るのが大好きな不動産屋さん	60歳の時に、妙高の実家まで走って帰られたとか。桜前線と共に走ったという、その旅の様子などを伺います。
23日	阿部 珠子 さん 調布市文化コミュニティ振興財団	調布音楽祭も素晴らしい内容でしたね。調布にバッハコレギウムを始め素敵なイベントを招く、キーマンの存在です。
30日	馬場 信子 さん 調布工芸美術協会で活躍	80歳から始めた執筆活動も、深大寺恋物語の第1回・3回と入賞なさり、92歳の今も、益々活躍中の馬場さんに伺います。

### HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。  
<http://chofu-catch.sakura.ne.jp> **調布市民放送局** **検索**

### ～みんなのらじお～

今月の放送は、7月7日(日)七夕の夜8時からです。今回のテーマは「空」 空と言えば飛行機 星空 etc. 1年に1度しか会えない、彦星と織り姫、に思いを馳せて、夜空を見上げながらお聴き下さい。晴れますように！  
 編集後記：今月号も情報いっぱい！ 発行日ギリギリ、やっと間に合いました。” ホッ！ ” (えんこう)  
 ★ご意見・ご感想をお待ちしています。➡catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局  
 〒182-0022調布市国領町2-5-15、調布市民プラザあくろす2階 市民活動支援センター気付